



# 社協 **かくだ**

 この広報誌は、皆様からいただいております会費と赤い羽根共同募金の配分などにより作成いたしました。



## 被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます

令和4年3月16日に発生した地震により角田市でも多くの被害がありました。角田市社会福祉協議会では翌日の3月17日に災害ボランティアセンターを設置し、ボランティアによる支援活動を行ってきました。コロナ禍ということで一般のボランティアは角田市内の方に限定し、31名の方に登録いただきました。倒れた家具の移動、瓦礫の片付けや災害ゴミの運び出し等、春休みの高校生、大学生を始め、たくさんの方の力強いご協力に心より感謝申し上げます。また、専門的な応急案件（屋根へのブルーシートがけ、ブロックの粉碎等）については、一般社団法人 OPEN JAPAN 等の外部からの支援者に協力いただきました。災害ボランティアセンターは4月7日をもって閉所しましたが、今後も被災された方からのご相談には対応させていただきますので、引き続き皆様のご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

### ■ 主な内容 ■

- 令和3年度事業報告及び収支決算 …………… 2頁
- 令和4年度事業計画及び収支予算  
かくだボランティアセンターより …………… 3頁

- 社協会費のお願い・主な事業について …… 4～5頁
- 地域の「つどいの場」紹介します …………… 5頁
- 寄付者のご紹介  
角田市障害者就労支援施設のぎく …………… 6頁

# 令和3年度角田市社会福祉協議会事業報告及び収支決算

## 主な事業のまとめ(概要)

- 1.角田市社会福祉協議会では「地域福祉活動」の「自分らしく生きるために、みんなで支え合う地域づくりを進めていこう」を基本理念に、「財政健全化検討委員会」による提言を基に令和3年度の事業を推進してきました。
- 2.地域ささえあい事業については、災害等で被災された世帯や、子どもの出生世帯への支援、さらに高齢者サロン活動等の新しいまちづくり事業への支援等を実施しました。また、生活困窮者世帯への支援の一環としてフードバンク事業も実施しました。
- 3.共同募金運動は、コロナ禍ということで街頭募金は実施せず、店舗募金を8箇所で行うなど、市民の方々、企業、学校、職場など多くの方々の協力を得ることができました。
- 4.新型コロナウイルス感染症の影響で、減収や雇止めなどで生活困窮された世帯に緊急小口資金及び総合支援資金の貸付業務を行い、支援をしてきました。
- 5.令和4年3月16日福島県沖地震による災害対応で、角田市災害ボランティアセンターを3月17日から同年4月7日まで設置し支援活動を行いました。その後、通常のボランティアセンターで対応しました。

## 収入

単位：円

項目	金額
会費収入	3,654,400
寄付金収入	1,250,349
経常経費補助金収入	23,377,000
赤い羽根共同募金収入	2,088,377
歳末たすけあい配分金収入	2,741,654
受託金収入	82,989,594
貸付事業収入	100,000
事業収入	257,000
負担金収入	183,500
就労支援事業収入	2,997,739
障害福祉サービス等事業収入	19,316,660
受取利息配当金収入	590
その他の収入	271,816
その他の活動収入	5,011,680
繰越金	12,832,780
収入合計	157,073,139

## 支出

単位：円

項目	金額
法人運営事業	24,925,411
広報・啓発事業	704,975
助成事業	414,150
地域福祉活動事業( )は内訳 (敬老の集い・百歳高齢者祝) (視覚障害者広報) (ブックスタート・フードバンク) (地域ささえあい)	2,901,125
在宅福祉活動事業( )は内訳 (日常生活用具貸与) (福祉自動車送迎サービス)	333,477
ボランティアセンター事業	308,648
受託事業( )は内訳 (生きがいデイサービス) (生きがい健康づくり(椿の湯)) (福祉サービス利用援助) (生活支援体制整備) (放課後児童クラブ)	76,586,490
資金貸付事業	283,194
障害者就労支援施設のぎく事業	28,689,870
返還金(補助金等)	8,335,349
支出合計	143,482,689
繰越金	13,590,450



**のぎく てしごと展 令和3年11月開催**  
手づくりの製品を大々的に販売。3日間で200名を超えるお客様に来ていただきました。



**災害ボランティアセンター 朝のミーティング**  
ボランティアに向うお宅の場所や、片付けの段取りを確認します。

## 地域ささえあい事業の配分実績(令和3年度)

令和3年4月1日～令和4年3月31日までの申請分

事業名	子育て支援金	災害見舞金*	新たなまちづくり事業支援
申請者数	121名	火災全焼 4件	6件
配分金額	605,000 (5,000円×121名)	80,000円 (20,000円×4名)	60,000円 (10,000円×6名)

\*災害見舞金の適応は、災害救助法が適用になるような大規模災害は対象になりません。

# 令和4年度角田市社会福祉協議会事業計画及び収支予算

## 重点目標

- 1.地域福祉活動計画の推進
- 2.社会福祉に関する活動への住民参加のための支援
- 3.子育て支援事業の推進
- 4.小地域福祉活動の推進
- 5.ボランティア育成・推進と災害対応
- 6.組織体制の強化と財源健全化



中学校での講話

収入総額 144,438千円

〈単位：千円〉

支出総額 144,438千円

〈単位：千円〉

収入内訳	金額	収入内訳	金額	支出内訳	金額	支出内訳	金額
会費収入	3,600	受取利息配当金収入	6	法人運営事業	28,535 (2,899)	資金貸付事業	3,480
寄附金収入	132	その他の収入	20	広報・啓発事業	1,230 (250)(800)	障害者就労支援施設のぎく事業	27,150
補助金収入 (共同募金配分金収入)	28,887 (5,013)	積立預金取崩収入	589	助成事業	529 (300)		
受託金収入	79,021	サービス区分間繰入金収入	997	地域福祉活動事業	5,577 (401)(3,315)		
貸付事業収入	1,340	繰越金	4,479	在宅福祉活動事業	1,176 (400)		
事業収入	340	就労支援事業収入	3,180	ボランティアセンター事業	380 (50)(198)		
負担金収入	240	障害福祉サービス等事業収入	21,607	受託事業	76,381		



※ ( ) 会費配分  
〔 〕 共同募金配分 予定額

## かくだボランティアセンター

災害ボランティアセンターの運営に、赤い羽根共同募金からの交付金が活用されています。



令和4年3月16日の福島県沖地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。赤い羽根共同募金は様々な福祉活動に活用されますが、大規模災害時には、災害ボランティアセンターの設置や運営にも活用されます。今回の災害で角田市災害ボランティアセンターも赤い羽根共同募金からの交付を受けボランティア活動の際の工具等の購入に活用しました。

災害ボランティア活動中に、川崎町ボランティア友の会様から、応援メッセージと折り鶴をいただきました!!とても励みになりました!ありがとうございました!!



## 令和4年度 夏休みふくし体験 in かくだ

参加費無料

小学生編  
参加募集

小学6年生対象の福祉体験を実施します!  
夏休みに貴重な体験をしてみませんか?

子どもとふれあうのが好きな  
中学生・高校生のみなさま大歓迎!!

中・高校生編  
参加募集

日時：令和4年**7月28日(木)** 9時30分～11時30分  
場所：角田自治センター(阿武隈急行角田駅内)  
内容：**盲導犬とふれあおう! 点字をまなぼう!**  
対象者：小学6年生(市内に住所を有する方)  
募集人数：15名(先着順とします)  
申込締切：令和4年7月22日(金)  
申込方法：社会福祉協議会へ直接お越しください。  
体験当日の詳細等お話をいたします。  
(平日8:30～17:15)



日時：令和4年**8月1日(月)～5日(金)** いずれか1日  
①9時30分～11時30分 ②14時～16時  
場所：横倉児童クラブ、枝野児童クラブ、藤尾児童クラブ、桜児童クラブ、北郷児童クラブのいずれか1クラブ※それぞれの小学校内で運営しています。  
内容：**学童保育を体験しよう!**小学生とふれあいます!  
対象者：中学1年生～高校3年生  
(市内に住所を有する、または通学している方)  
募集人数：1クラブ1日5名まで(先着順とします)  
申込締切：令和4年7月22日(金)  
申込方法：社会福祉協議会へお電話ください。  
**0224-63-0055** 場所と日程を調整します。



※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、開催中止とさせていただきます。

# 皆様の思いやりの心で支えられています

## 社会福祉協議会とは

住民と公私の社会福祉関係者によって組織され、住民主体の理念に基づき、地域の福祉課題の解決に取り組み、誰もが安心して暮らすことができる社会の実現を目指して活動する社会福祉法人です。社会福祉法に基づき、地域福祉の推進を図る中核的な団体として、全国のすべての市区町村、都道府県に設置されています。



社会福祉協議会は、地域福祉の推進を地域住民とともに図っていくことを目的とした公共性・公益性の高い社会福祉団体です。

みなさまからお預かりした社協会費は、地域福祉活動事業、サロン活動や福祉教育の普及推進、ボランティア活動や福祉団体の支援など、住民のニーズに沿った福祉推進を支える貴重な財源として活用させていただいております。

社会福祉協議会が自由に独自の事業に振り向けられる一般財源としては、908万円ほどですが、そのうち社協会費は360万円ほどで、大変貴重な財源となっております。

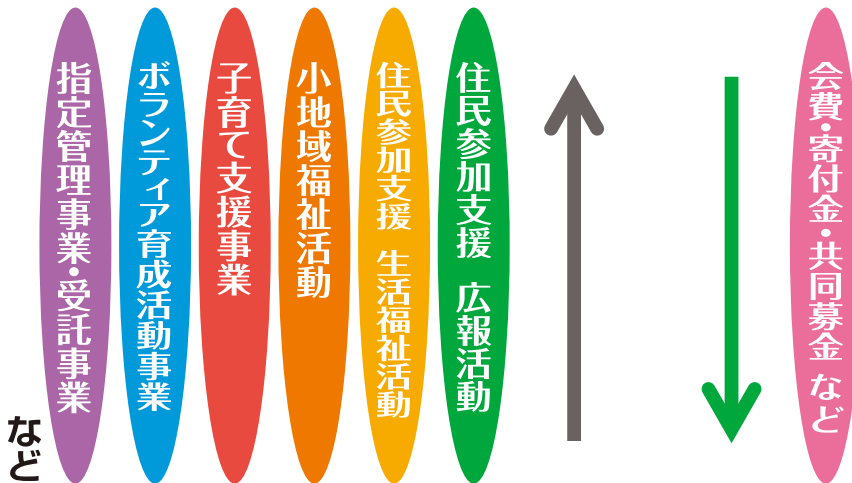
## 令和4年度 社協会費

普通会費（世帯及び個人）  
1□ 300円

賛助会費（個人）  
1□ 2,000円

特別会費（団体等）  
1□ 2,000円

## 市 民



など

## 社協の財源

会費  
寄付金  
利用料・負担金  
赤い羽根共同募金  
歳末たすけあい募金  
補助金・受託金  
指定管理料

住民や福祉関係団体をはじめ企業等の協力で支えられています。

社会福祉法人

角田市社会福祉協議会

# 角田市社会福祉協議会の主な事業について

## 住民参加支援(広報活動)

- 保健福祉まつりの開催(令和4年度は開催見送りとなります)  
保健福祉まつりを通じて、健康づくりの意識高揚と、社会福祉への理解と関心を高め、共に支え合う地域福祉の推進を図る。
- 広報紙「社協かくだ」発行  
(4月・7月・1月の年3回発行)
- ホームページの活用  
ホームページの充実と、情報発信。

## 住民参加支援(生活福祉活動)

- 生活援助の推進  
歳末たすけあい運動の支援と配分、生活福祉資金・生活安定資金の貸付業務、日常生活自立支援事業(まもりーぶ事業)の支援、フードバンク事業、地域ささえあい事業
- 共同募金等の推進  
歳末たすけあい運動の配分業務、共同募金会  
災害見舞金贈呈事業の事務支援
- 高齢者福祉活動の推進  
高齢者等日常生活用具貸与事業(車椅子・特殊寝台)、高齢者等福祉自動車送迎サービス事業、敬老の集い事業の支援、老人クラブ活動の支援
- 障害者福祉の推進  
障害者用日常生活用具貸与事業・障害者用福祉自動車送迎サービス、事業等の実施、視覚障害者用広報CDの録音作成と無料配布、障害者交流事業の支援、障害者福祉団体活動の支援



## 小地域福祉活動

- 地域福祉活動の推進  
地域ふれあい事業の支援(運営助成金・レクリエーション用具の貸し出し・サロン活動に携わるボランティアの研修等)  
地区社協活動の活性化及び各種福祉団体活動の支援

## 子育て支援事業

- 児童福祉活動の推進  
ブックスタート事業の実施、子育て支援事業の実施、子ども会育成会活動の支援



## 災害ボランティアセンター体制整備とボランティア育成・活動事業

- 災害ボランティアセンターとボランティア活動事業の推進  
災害ボランティアセンターの体制整備を図る(災害等非常時に備え、平常時から災害ボランティアセンターの設置訓練、防災意識向上を目指した研修会の開催)  
地域防災組織・団体活動の支援、ボランティアセンター事業の推進、ボランティア活動指導者の育成、ボランティア養成講座の開催
- 福祉・防災教育の推進  
福祉推進事業による福祉啓発及び活動普及の支援、小・中・高校生の福祉体験学習の実施、防災教育の推進

## 指定管理事業・受託事業

- 指定管理事業施設経営  
角田市障害者就労支援施設のぎく(就労継続支援B型)の管理経営
- 受託業務  
角田市生活支援体制整備事業・角田市生きがいデイサービス事業・生きがい健康づくり事業(椿の湯)  
放課後児童クラブの管理運営(横倉児童クラブ、枝野児童クラブ、藤尾児童クラブ、桜児童クラブ、北郷児童クラブ)



## 角田市内で開催されている「つどいの場」を紹介します

### いきいき倶楽部(角田地区)

男性のメンバーも元気に活動しています。



毎週火曜日に寺前コミュニティセンターで行われている百歳体操。

おしゃべりを楽しみながら体操が始まるのを待ち、とっても話が弾んでいました。中には「一週間ぶりなんだもの～」と活動日になるのを心待ちにしているメンバーの方もいました。

「元気に」「ほど良く」活動し、メンバーの皆さんが楽しんで参加できるのが一番!と話していました。

### 小田いきいきクラブ



休憩は自治センターのホールにて。  
おしゃべりにも花が咲きます。



旧小田小学校校庭で、毎週月・水・金に行われているグラウンドゴルフ。

メンバーさん自作の整地ローラーで手入れが行き届いている校庭は、皆さんの笑い声と元気な掛け声が絶えません。暑い日も寒い日も元気に活動している皆さんです!

「一日の活動で5,000歩以上歩くこともあるよ」と教えてくれました。

\*\* 皆様の地域の活動を教えてください、情報をお待ちしています。 \*\*

# やさしい善意をありがとうございました

快気祝・チャリティ収益金・同好者の会・香典返し、その他で福祉事業に役立ててほしいとご寄付をいただきました。  
(令和4年3月16日から令和4年6月15日まで)

## 個人

- 穴戸 隆明 様 (のぎく事業へ/3回/丸森町)
- 佐藤 正樹 様 (西根6区)
- 匿名希望 様 (1名)

## 企業・団体

- 社団法人アクティブサポート(株)フローラ 様
- 集い語らいの場なごみ 様
- 一般社団法人シニアパートナーズ 様

## 企業・団体

- (株)サン・ベンディング東北 様(毎月)
- みやぎ仙南農業協同組合 様(毎月)
- JAみやぎ仙南加工販売課 様(毎月)
- イケダ工機(株)角田工場 様(毎月)
- 窪田電気工事(株) 様(毎月)
- (株)ウカ 様
- 宮城県角田高等学校 様

## 角田市障害者就労支援施設 のぎく

のぎくでは、手芸製品、木工製品、EM製品などを手作りし、販売しております。のぎくの定番商品となっている花ふきんやワンポイントふきんの他、マグネットやガーデンスティックなどの木工製品も新商品が続々登場し、お客様に喜んでいただいております。

委託販売や施設内でも販売しておりますので、お近くにお越しの際はぜひ、お立ち寄りください。お待ちしております。



☆新製品☆猫のフォトスタンド

## エコプラザを再開します

令和4年3月で終了となった「エコプラザ」資源回収業務が5月から再開となりました。フレスコキクチ角田店さまのご協力のもと、コロナ感染予防に考慮した新しいかたちでの資源回収となります。お客様のご協力ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

### 主な変更点

- ・回収時間は資源物に関わらず**12:00**までとなります。8月はお休みとなります。
- ・回収物の計測後、分別はお客様自身でお願いいたします。
- ・ペットボトルの回収は**中止**となりました。

### 回収品の種類

#### 缶類

アルミとスチールに分別する。  
中をきれいに洗い、水気がない物。  
※スプレー缶は穴をあけ、ガス抜きしてお持ちください。

#### 紙類

段ボール、新聞紙&チラシ、雑誌。  
※新聞紙&チラシ、雑誌に分別し、それぞれ十字に結んでください。

資源回収は再利用が目的となっております。すべて洗浄してお持ちくださいますよう、よろしくお願いいたします。

#### 牛乳パック

中を洗って切り開いた物。

#### 食品トレイ

食品トレイ(白・透明・柄)。きれいに洗ってある物。  
※お弁当、納豆、卵パック、豆腐、お菓子の容器等は除きます。

わたし達にとってエコプラザは地域の皆様と触れ合う大切な機会となっています。お客様とのふれあいを励みに元気に働いておりますので、ぜひご協力をお願いします。



指定管理者：

社会福祉法人 角田市社会福祉協議会  
角田市障害者就労支援施設のぎく

〒981-1505

角田市角田字柳町35-2 (角田市総合保健福祉センター北側)

TEL 0224-63-5565 FAX 0224-63-5595

ホームページは社協と角田市役所(福祉)からご覧になれます。



編集・発行

社会福祉法人 角田市社会福祉協議会・かくだボランティアセンター

〒981-1505 角田市角田字柳町35-1 (角田市総合保健福祉センター内)

電話 0224-63-0055 FAX 0224-61-2282

Eメール：info@kakuda-shakyo.jp ホームページアドレス：http://kakuda-shakyo.net/